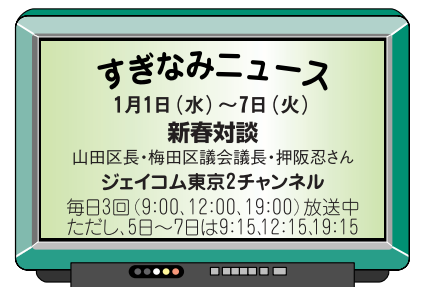




●発行/杉並区 ●編集/広報課  
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1  
区の代表電話は ☎3312-2111  
FAX 3312-9911(広報課直通)  
http://www.city.suginami.tokyo.jp/  
☎ 3312

# 広報 **すぎなみ**

平成15年 1 / 1 NO.1622



「区議会だより」を折り込んであります。  
引き抜いてお読み下さい。

〈発行日〉毎月1日・11日・21日



区内で一番大きなケヤキの前で  
井口ハナさん(98歳)と四宮保育園の子どもたち

## まちを守る

# 杉並の巨木たち

青空に向かって、大きく背伸びするように枝を広げ、風にそよぐ大きな木。神社の境内に、学校の構内に、お屋敷の庭に、長い年月を経た大きな木が立っています。大きな木は、私たちのくらしを守ってくれるシンボルのようです。  
今もなお、風格のあるたたずまいと歴史を感じさせる、区内の大きな木々を紹介します。

記事は2・3面

新しい年が始まりました。皆さまには昨年、区政万般にわたりご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いたします。また昨年の12月には、区民でもあります小柴昌俊先生が、ノーベル物理学賞を受賞されました。心からお祝い申しあげますとともに、今月7日には杉並公会堂で、区民の誇りとして、小柴先生に対し第一号の「杉並名誉区民」称号の贈呈式が行われます。今年、こんな明るい話題がそこかしこに生まれるように願っています。

## あけまして おめでとうございます

杉並区長



山田 宏

さて私は、この4月に四年間の区長の任期を終えます。振り返りますと、国内外とも社会経済の混迷が一層深まる中で、思い切った行財政改革と、区の新たな発展の土台作りが求められた四年間でした。区長に就任した年の9月時点で、一四〇〇億円の区の予算の中での財源保留額は、わずかに二六〇〇万円でした。これは例えて言うと、七〇〇万円の年収の家庭の「予備費」が、一三〇〇円しかないという状態でした。また区の借金の残は八九六億円にのぼり、貯金は一九億円と底をついていました。しかし区民の皆さまと区議会のご理解・ご協力をいただき、今年の3月には、償還経費が都から補てんされる興銀グラント関連経費を除く借金は、実質的に七二億円と二割減少しました。いざという時の貯金も八三億円まで戻すことができ、支出に占める人件費など固定費の割合を示す経常収支比率は、96%から82%(13年度)と大幅に改善されました。

一〇年間で職員数を一〇〇〇人削減する計画のもと、「五つ星の区役所運動」などお客様に目を向けた区役所改革に取り組むとともに、区の事業の民営化や民間委託により、公共サービスの効率化と質の向上も進めてきました。また苦しい財政であっても、特別養護老人ホームのベッド数は七一〇床から一〇八七床と一・五倍、デイサービスの定員は二四八人から九〇八人と三・六倍にふやすなど、少子高齢社会への対応も積極的に実行してきましたが、まだまだ課題は山積です。一方南北バス「すぎ丸」は順調に運行され、旧興銀グラントや日産跡地は、区の防災公園に生まれ変わることになりました。

また杉並独自の施策も、皆さんと一緒に生み出すことができました。すぎなみ環境目的税(レジ袋税)とレジ袋削減運動は、台湾のレジ袋禁止法制定に影響を与え、英国政府も10ペンスのレジ袋税の検討を開始するなど、国内のみならず、世界の環境保護の潮流づくりに一石を投じています。乳幼児に絵本を配る日本の「ブックスタート」は杉並から始まり、芝生による家庭緑化は、国の重要な事業に位置付けられ始めました。また、住基ネット稼働に合わせ制定した「住基ライブラリー条例」は、いまや全国の自治体のモデルとなっています。そして昨年11月に議会修正の上成立した、区の最高規範である全国初の「自治基本条例」は、今後「杉並区の憲法」として、杉並の自治の発展の礎になると信じています。それでは本年も皆さまにとって、健康でよい年になりますように。



(福) 浴風会地域サービス  
部長・川崎貞さん



正門のすぐ左手にあるクヌギは、浴風会が設立した大正14年よりも古く、この土地が畑だったころからあったものです。樹齢は150年以上と伝えられています。クヌギは大きくなると薪炭用に切られてしまうことが多いそうですが、このクヌギは土地と一緒に買い取られ、伐採を免れたそうです。

幹周り 3.1m  
高さ 20m

浴風会(高井戸西1 12 1)

門前どっしりクヌギの木

歴史を語る  
木を訪ねて

蚕糸の森のシンボル  
スズカケノキ

蚕糸の森公園は、旧農林省の蚕糸試験場の跡地です。明治44年、この地に創設され、品種の改良や製糸機械の開発など日本の養蚕業の発展に貢献しました。このスズカケノキは、蚕糸試験場本館の横に植えられていたものです。



幹周り 3.5m  
高さ 19.5m

蚕糸の森公園(和田3 55 30)



大宮八幡宮禰宜・森下理さん

この菩提樹は松平秀康公(徳川家康の次男)のご側室清涼殿様がお手植えされたという言い伝えがありまして、樹齢は400年位だと思われます。株立ちの中央の幹が枯れたらしく、いまの樹形になりました。

神門脇のイチヨウはとても高い木ですが、右側の女銀杏は、実がなるので男銀杏よりも小さいですね。大きな木はご神木として大切なもので、大きな枝落としなどはしません。

幹周り 4.8m  
高さ 16m

井草森公園(井草4 12 1)

まちの移り  
変わりを  
見つめる  
ソメイヨシノ



機械技術研究所跡  
(平成4年・杉並百景より)

平成8年に開園した井草森公園は、旧通産省の機械技術研究所の跡地です。昭和12年に日本の機械工業の改善のために創設されました。このサクラは、その当時からあったようです。

幹周り 3.9m  
高さ 10m

## 区内で一番 大きな木

井口ハナさん

私がお嫁に来たのは23歳の時でしたが、そのころからこのケヤキは大きな木でした。元禄のころからあったそうです。台風が来ると、大きな音を立てて枝が揺れるんですよ。とても怖くてね、幹が折れて家がつぶされるんじゃないかと心配しますが、不思議と屋根の上には大きな枝は落ちてこないですね。戦争の時は、高射砲を撃つ際の邪魔になるからと切り倒す話も出ましたが、終戦を迎えたので、残すことができました。

(上井草2-30)  
井口秀臣さん宅

幹周り 5.5m  
高さ 29.5m



## 壁から そびえる ケヤキの木

杉並第一小学校の東に、屋敷の白壁にはさまれてそびえ立つケヤキがあります。戦災で多くの巨木が焼けた中、この木だけが残ったということです。屋敷の前の道は、ケヤキの根を守るために今も舗装せず、まるでそこだけ時が止まっているかのようです。



けやき屋敷(阿佐谷北1-6)

幹周り 測定不可  
高さ 26m

# 杉並の歴史 巨木

## 地域の人に 守られた スダジイ



久我山小学校校門の左側には大きなスダジイがあります。久我山小学校は、

旧中島飛行機の社長宅の跡地で、たくさんの緑に囲まれていました。学校を建てる際、それらの緑を残そうという地域の人々の願いがあり、スダジイをはじめとした多くの木が残り、緑の多い学校となっています。秋にはたくさんの実がなり、子どもたちの工作などに使われます。

幹周り 2.8m  
高さ 12.5m



久我山小学校(久我山5-18-7)



株立ちの菩提樹と  
男銀杏・女銀杏  
大宮八幡宮(大宮2-3-1)

●男銀杏 幹周り 3.9m 高さ 28.5m  
●女銀杏 幹周り 3.4m 高さ 23.5m



幹周  
高

# 学生たちを見守る巨木

東京女子大学(善福寺2 6 1)

「杜をして語らしめよ」これは校内にある石碑に記された言葉です。大正13年、この地に大学が移転した当時は、草原に松が数本生えているだけの土地でした。大学には「キャンパスを緑でいっぱいになりたい」という代々の学生たちの思いがあります。昭和初期の学生たちが「杜の会」を創設。月に一度バスに乗らない日を設けて会費を集めたり、冷やしコーヒーを売って苗木を買う資金を集めたりして、次々と植樹をしました。その森はシェイクスピアガーデン・万葉植物園と名付けられた庭園となりましたが、今は一部を残すのみです。そして、校内のケヤキ、ヒマラヤスギなどを中心とする木々は、大学を象徴するうっそうとした森となり、現在の「緑の会」の活動に引き継がれています。



● **クロガネモチ**  
幹周り 2.5m  
高さ 12m

● **アトラスシーダー**  
幹周り 3.2m  
高さ 18.5m

● **ゴヨウマツ**  
幹周り 2.5m  
高さ 17m



区内の巨木

訪ねてみたい

荻窪八幡神社のクロマツ

区内には、ケヤキやクスノキなどの大きな木があります。関東地域では珍しい種類の大木、貴重な木など合わせて二〇〇本ほどが大

切に守られ残っています。屋敷林やマンションの一角にあつたり、学校や公園などの中にもありますが、このうちだれでも見ること

のできるもの(一部)は右表のとおりです。実際にその大きさを確かめてみてはいかがでしょうか。

区内の巨木

樹木名(幹周り)	所在地
アトラスシーダー(3.2m)	東京女子大学(善福寺2 6 1)
イチョウ(3.9m)	大宮八幡宮(大宮2 3 1)
ボダイジュ(4.8m)	
カヤ(2.4m)	春日神社(宮前3 1 2)
クヌギ(3.1m)	浴風会(高井戸西1 12 1)
クロマツ(3.2m)	熊野神社(和泉3 21 29)
クロマツ(3.3m)	尾崎熊野神社(成田西3 9 5)
ケヤキ(3.2m)	
コウヤマキ(2.2m)	荻窪八幡神社(上荻4 19 2)
クロマツ(2.7m)	
ケヤキ(3.3m)	昭栄公園(高井戸西1 12 2)
サクラ(3.9m)	井草森公園(井草4 12 1)
スタジイ(2.8m)	久我山小学校(久我山5 18 7)
スズカケノキ(3.5m)	蚕糸の森公園(和田3 55 30)

## ◇みどりを守り育てるために

区では、樹木・樹林地を区民共有の財産として守るため、様々な施策を実施しています。ここでは、巨木の保護に関連する二つの施策をご紹介します。

### ① 樹木・樹林 生け垣などの保護指定

所有者の協力を得て樹木などを保護指定し、維持管理のための補助金を交付します(指定基準は左表のとおり)。また、台風による倒木などの事故に備えた保険により、所有者の負担を軽減

### ② 貴重木の保全協定

樹木の所有者と区が協定を結び、巨樹、珍木、景観木などを貴重木として指定し、一〇年以上の長期間保護をする制度です(指定基準は左表のとおり)。樹木が衰弱するような時は、区が樹木医を派遣し診断や治療などを行うほか、保全工事を行うことができます。区では、15年3月までに限定五〇本を貴重木として指定する予定です。

〈保護指定の基準〉

対象	指定基準
樹木	目の高さ(約1.5m)で幹の周囲が120cm以上の独立木など/フジ、ブドウなどのつる性の樹木で、枝葉の面積が30㎡以上のも
樹林	自然な姿を保っている300㎡以上の屋敷林で高木が30本以上あるもの/500㎡以上の樹林など
生け垣	景観上すぐれ、良好な管理が行われている生け垣で、道に面した部分の長さが30m以上あるもの

〈貴重木の指定基準〉

対象	指定基準
巨樹	地上より1.5mの高さにおける直径が90cm以上の樹木/枝葉の面積が50㎡以上のつる性植物
珍木	同一樹種中、特に大きい樹木/区内で良好に生育していることが生態的に珍しい樹木
景観木	まちの目印となっている樹木/シンボルとなっている樹木

区公園緑地課みどりの係

## 大宮前 獅子



## 新春吉例

新年を祝って、おめでたい獅子舞・大黒舞を郷土博物館の古民家で行います。

大宮前獅子は、宮前に古くから伝わる民俗芸能で、区の登録文化財です。  
 時 1月5日(日)午後2時  
 場 郷土博物館(大宮1 20)  
 8 (費)一〇〇円(中学生以下無料) (申当日、直接会場へ郷土博物館 ☎ 3331 7 0841 へ他車でのご案内はご遠慮ください)

## 科学館 公開講演会



## 小柴昌俊博士 ノーベル物理学賞受賞 記念特別講演会

自分の夢を追いかけ、何もかも夢中だったという小柴博士に、これまでの研究の道のりと受賞の喜びを語っていただきます。  
 時 1月25日(土)午後2時

4 時 場 科学館(清水3 3 13) (内・師・ニユートリノと宇宙) 東京大学理学部名誉教授・小柴昌俊「小柴先生とニュートリノ天文学」 文部科学省高エネルギー加速器研究機構教授・高柳雄一(定二〇名(先着順))  
 費 無料(申当日、直接会場へ) 科学館 ☎ 3396 4391

## 2003 成人祝賀のつどい

今年の「成人祝賀のつどい」は1月13日、成人の日を開催します。友だちと一緒に、ぜひご参加ください。

時 1月13日(祝)▷午前部 = 午前10時30分~正午▷午後部 = 午後1時30分~3時(開場は、いずれも30分前・どちらに参加してもかまいません) 場 杉並公会堂(上荻1 23 15) 対 昭和57年4月2日~58年4月1日生まれの区内在住の方 定 各回1100名(先着順) 関 青少年係 他 対象の方には昨年12月に案内状をお送りしました。お手元に届いていない方は同係までご連絡ください

